

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（5）

2. 日時：令和5年2月9日（木）10時30分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁18階A会議室

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

金子安全規制調整官、立元管理官補佐、島村主任安全審査官、

澁谷安全審査専門職、三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部

次長 他3名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部

施設保安管理課 技術副主幹

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

資料1：STACY設工認に係る審査会合（令和5年1月30日）でのコメント対応のための解析方針

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	はい。
0:00:07	どこ
0:00:08	に、すべて録音させていただきますので、発言
0:00:15	の名前を直った上で、はっきりマイクございませぬのではっきり大きい 声で、よろしくお願ひいたします。また、不適切な発言があった場合は 必ず取消の発言、よろしくお願ひいたします。
0:00:30	マスクング情報。
0:00:31	そういった話。
0:00:42	雑誌どう。
0:00:44	お3方はお持ちでしょう。
0:00:54	とりあえず第2回の審査会合に向けて、機構側で、2月中のステージ、
0:01:02	考えて、
0:01:04	けども、
0:01:11	はい。
0:01:14	スケジュールと資料2。
0:01:16	名前を、
0:01:19	原子力機構ならぬ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:22	基準。
0:01:24	ヒアリング5 というものが来ない。
0:01:28	解析方針をまずご説明いたしますので、次回、ヒアリング6 のところで、解析の結果の説明、あとその他、
0:01:38	審査会合等、これまでのヒアリング含めて含めていただきました。それについて回答をしたいと。
0:01:45	それが2月14日を資料提出目的として、2月16日にレターを2人、
0:01:52	面談をお願いしたいなど。
0:01:55	あそこでコメント回答した内容について実際に補正申請書に落とし込んだ形で、このような補正を出そうという案をご提示
0:02:06	させていただけたらなと思っております、それが翌週の2月20日には提出をして、月末に面談させていただけたらと思います。
0:02:19	はい、ありがとうございます。月末というのは、シブヤですけども、月末には3月末に、
0:02:27	連絡か、すいません。
0:02:29	3、2回目の審査会合のスケジュールについてはどのように今お考えでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:39	はい、原子力機構井田です。回目は、提出申し上げましたように3月末、
0:02:46	いただければというふうに考えてございます。
0:02:50	はい。講師。ありがとう。
0:02:52	規制庁渋谷ですけれども。
0:02:54	3月末に2回目の審査会合となると、大体2月の24日ぐらいに、そのための最初の資料をいただきたい。
0:03:05	もう、この辺のヒアリング7の日程等々を勘案してそれは可能でしょう。
0:03:12	原子力を依頼する。相当、それがリードタイムが必要。
0:03:17	しますと、
0:03:19	治療準備。
0:03:21	はい。平均では今日ちょっとご説明しますけれども、そういったところを内々できると。
0:03:33	あ、
0:03:34	原子力機構の宗ですがはい。
0:03:40	例えば、上間、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:41	甲斐関井の話。
0:03:44	農政の
0:03:47	概要、先ほどセンター、
0:03:50	配布でご説明し、
0:03:53	ますので、
0:03:54	2月24日の時点ではですね、まず2月16日の対面で解析の話が出てま すし、
0:04:03	それから、補正の文案として20日ごろということで、方針はほぼ決め ていけるかなと思っておりますので、
0:04:12	前回の審査会合、
0:04:15	そうですけれども、こんなことを、
0:04:18	説明するというような、完全ではないか立入かもしれませんけれども、
0:04:25	それで1回お出しして、それを早期に充実させていくという、そういう 資料提出の
0:04:32	は、
0:04:33	られますでしょうか。
0:04:37	澤村さん、お願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:41	その線量。
0:04:44	規制庁嶋村ですけれども。
0:04:47	どの、どの程度程度問題だと思うんですけど、前回の審査会合でもですね、例えば記載を充実化させるという、
0:04:56	一つの例で、こういったのをきちんと書きますと、他のところも含めて、こういった形で充実させていきますというような、そういうし、提示の仕方を、
0:05:09	受け入れていただいたんですけれども、まずは、
0:05:15	24日の時点ではそういう記載ですね、実際の審査会后、3月下旬、
0:05:22	までにはですね、きちんとその辺を充実させて、早期にご提出したい。
0:05:27	いうところでございます。
0:05:32	規制庁シマムラですけれども、
0:05:35	てことは何か
0:05:37	前回1月のときの審査会合資料とあまり変わらない。うん。プロジェクトもそうですが、
0:05:50	24日の時点では、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:53	実際、その3月下旬の審査会合で、こういったことを書くというところ、項目だけは全部生かしまして、そのうち、空欄の部分があるんですけども、
0:06:07	それについてはここと同様に変わっていきますというのを24、2月24日の時点でまずお示ししたい。
0:06:14	1週間とかですね、少しお時間いただいて解析が充実されたり、補正の内容が、
0:06:23	決まりましたら、それを逐次、
0:06:25	こういう形で充実させたというのを資料でお送りしてですね。
0:06:31	それで、審査会合の3週間ないし2週間前には、きちりしたものを出して、
0:06:38	ということです。
0:06:42	それと、
0:06:48	今24日って言われてるのは2月24日ですか。そうですね何を出そうその一言は特にはないんですけど、今のお話で、3月下旬、3月末というか3月下旬に、
0:07:00	審査会合を行う場合には、その1ヶ月、月初。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:05	月、1ヶ月前の2月24日頃には、
0:07:10	この審査会合資料の提示をいただきたいという、そういう意味ですか。 それで、それはわかりました。
0:07:17	薄井さんですけど、これ2月20、
0:07:22	ついページってありますか。
0:07:24	このときに、
0:07:26	そういう解析。
0:07:33	出てる。
0:07:34	今のお話だと、出てないような方針の話だと、体積が原子力機構イザワ です。はい。解析の結果については、22日の段階で分岐できるところ、
0:07:46	議論ですが、2月16日、
0:07:50	16日の目皿の時点でもう解析の結果を示す。
0:07:54	はい。
0:07:57	はい。年1日ないやそれはだから今日の議論の資料、資料で、
0:08:06	ということが大前提で、こちらとしては少し確認事項が、
0:08:11	いるので、
0:08:13	その場合でも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:08:15	リーズン。
0:08:17	ですか。
0:08:18	でかい。大丈夫なのかなという気はします。
0:08:21	印象としては持ってます。
0:08:23	ですからいずれにしても、解析が、
0:08:27	決められた方法での解析は、
0:08:32	を含む形での成案でないと、
0:08:35	フェアの提示とはならないと思います。
0:08:38	方針は、
0:08:40	割れてる。
0:08:41	細矢。
0:08:42	ないわけ。
0:08:43	細井クレジット。
0:08:46	そういう意味では、
0:08:48	せっかくこちらの方では1ヶ月前に、
0:08:51	資料、
0:08:53	作り上げたもので説明しなきゃなんないっていう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:58	方針とかそういった、
0:09:00	一応、
0:09:03	1ヶ月、
0:09:09	スピーチ
0:09:24	今日、
0:09:25	2月9日、お示しする方針に基づいて解析をしよう。
0:09:30	成果が2月16日は出てくると考えております。
0:09:35	今日の方針、これから説明いたしますけれども、
0:09:41	もうすでに何回か一部、新屋さんわかってんだけど、そこを踏まえて、 この解析条件でいくっちゃうことにならない。
0:09:50	もうそれはだからもうこれでやりたい。
0:09:53	ことで説明されてるから、その辺はどうなのか。
0:09:57	わからん。
0:09:59	この甲斐関井をする上では、
0:10:02	もうその前提となる。
0:10:04	評価が必要だっていうのは、こちらは思ってるんで、それは後で。
0:10:08	します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:11	はい。すいません。ちょっと今日の議論終わってからまたスケジュール確認しませんか。はい。ちょっとどういう技術確認かでもた変わってくるかと思うので、あと資料の提示の仕方としてちょっとついて、
0:10:22	成案で言うと何か補正の中で、事前審査してるように見えるので、
0:10:26	補正方針、
0:10:30	使用方針の確認をこちらする。
0:10:33	方針の提示、
0:10:37	はい。
0:10:38	はい。あくまで法人。
0:10:45	一方、
0:10:46	規定とシブヤです。
0:10:48	スケジュールについては、資料のご説明をいただいて、そのあとで、改めてまた最後に行うということで、では、資料4-1について、ST4、
0:10:59	で、
0:11:00	古川より説明をお願いします。
0:11:05	はい。原子力機構イザワです。それでは資料FT4-1でご説明させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:12	これは先日、1月30日に審査会合でいただいたコメント対応のためにこのような解析をということで、ご提案、
0:11:20	買い概要といたしましては、滴定でコンクリートの、材料検査に関して組成に関する確認事項、出ましたので、
0:11:30	ここではペレットの密度と、水分量パラメーターとして感度解析を行うと、感度解析というのは計算結果に及ぼす影響を評価するというものを行う。
0:11:42	て考えて、
0:11:43	それから関町に出ました主要な核的制限値として、原子炉停止余裕ですね、ワンロッドスタックバックと評価を行って、これらに対するコンクリートの密度と水分量の影響評価、
0:11:57	いうことを、全体として行いたいと考えてます。
0:12:01	それでは2ポツ、具体的に何をやるのかというところについてご説明いたしますけれども、まずはコンクリートの感度解析ということで、まず、1回サービスで臨界の炉心を作るという作業を行います。
0:12:15	そして私どものもとの申請では、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:22	模擬体の本数をですね、極端に多くして、評価しておりましたけれども、現実路線ということ、
0:12:30	ございましたので、公開で計算するデブリ構造材を見たい 70 本のうち 69 本を挿入した炉心を解析するということを行いました。
0:12:40	69 本というのは対象に評価できる最大のシートということで選んだものです。
0:12:47	デブリ構造材問題の配列パターンでは炉心中央にしばらく配列すると。
0:12:56	一番最後の資料全体を繰り返していただきます。4 ページ目の一番上ですね。
0:13:02	ええ。
0:13:03	赤が棒状燃料で、白丸がデブリ構造材問題ですけども、これを炉心っというふうにまとめてそういうふう、
0:13:15	それから燃料棒三本に対して、今回、1 個、IVと書いてありますけれども、四つた後で考えていますそのうち 1 本だけが白マルになるといった背景ですね、これは報告でございまして、
0:13:31	それぞれ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:33	それから燃料日本に対して売り構造材みたいに本を入れると、いうパターンを考えまして、3種類でございます。これはいずれも対象とし、
0:13:46	水をですね、パラメタてくれますけれども当面確認会方針として想定してるまず90ページ、Aといたしまして、燃料棒分をパラメーターとして委員会決定を行う、みたいなことを行って、
0:14:00	配列表がありますけれども配列のパターンは、今申し上げましたトリパ周知でございまして、それから、
0:14:08	東芝の効果によって、
0:14:12	本市の感覚ですね、燃料棒と模擬体を並べる感覚が変化できますのでこれも阪神、それから水が90センチということでここでこの委員会の審議ができるということ。
0:14:24	ページめくっていただきまして、
0:14:29	はい。
0:14:30	感度解析を行うということで、まずコンクリートの密度を変化させるという解析を行います。密度変化させたときに、
0:14:39	反応の状況、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:42	密度はですね普通コンクリート、これは臨界安全ハンドブックで標準的なコンクリートとして挙げられているものですがけれども、密度が 2.3 ぐらい、それから水が約 9、
0:14:53	ウェイト%入っており、
0:14:56	これらに対して標準組成に対して水を半分倍とした、人格特性を評価いたします。
0:15:05	なおですね、主要成分、シリコンカルシウムの感度解析を別途実施して、それらの影響についても、別途評価いたします。
0:15:15	それから③番は、ちょっと係数は申し上げませんでしたますがまず表がありますけれども先ほど申し上げた九つの方針に対して、
0:15:25	水の変化が 0.52 倍と、ここで 18 のケースができるという、
0:15:31	それから③番、水分量の感度解析でございますね、今度は、
0:15:35	いつも全体を振るのではなくて、
0:15:39	コンクリートの中で、水だけを評価、変化させた感度解析を行います。 その三分以外の設定値同意の風景はそのまま、
0:15:48	ということでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:50	水分上の変化なんですけれども、まずは普通航空等を基本としまして、随分0、水を全部見てしまうというですね、ここまでやってしまうと普通コンクリートはなくなってしまいますけれども、解析上で茂木小貫手嶋。
0:16:05	それから水を半分にする場合にするという結果を行いまして、
0:16:10	ここで休憩 3027 の、
0:16:16	で、これらの管理費の炉心に対しまして、
0:16:21	核的制限値に与える影響ということで代表的な、
0:16:24	核的制限値ということで、原子炉停止余裕の調査を行います。
0:16:30	まず、伊藤さんですね、コンクリートピットBV分類変化活動後については、変化させる通り1階からずれてしまいますので、これらの水位を調整して改めて理事会にしまして、そこに安全盤を挿入した状態と反応度から原子炉停止をいう。
0:16:48	のワールド佐久間りを計算いたします。
0:16:51	このとき、計算手法をですね、安全盤挿入したら噴いが上がるとかそういう、
0:16:56	計算の際に考慮する条件は一向に添付計算書と同じ調査を行いまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:17:03	今までですね、9種類と18、27種類、
0:17:09	合計54の炉心ができておりますけれども、それらに対して安全盤を1枚2枚入れた解析を行い、
0:17:20	このようにいたしまして、
0:17:22	解析の方針といたしましては密度や水分に対する評価は、あまり変化があまり大きくないということと、
0:17:32	これらが密度の評価と水分量の評価はあまり違いがない、三つの評価でおそらく代表できるだろうということ、それからそれらが変化が
0:17:43	反応度に対する影響があったとしても、核的制限値原子炉の安全に及ぼす影響は、
0:17:49	軽微である、いうことを計算結果でお示しできると考えております。先ほどソノがちょっと申しあげましたように、ある程度解析進めておりますけれども、そのような影響をお示しできるのではないかという見通しをつつあるところです。
0:18:05	はい。解析方針について以上でございます。
0:18:10	ました。
0:18:12	いや、規制庁側で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:14	質問のある方をお願いします。
0:18:30	はいシブヤから少し使って、
0:18:34	水分、
0:18:36	分量感度解析の方では、水上地島だけの量を変化するってことです けども、そうすると例えばH等の量をふやした場合は、
0:18:47	密度が 2.3 よりも、
0:18:50	密度数としては大きくなっている。
0:18:53	そういうこと。
0:18:54	はい。はい。
0:18:59	例えば、この 2 倍にした場合には、実際に、
0:19:04	でき上がってくると考えられるコンクリートの、水分の
0:19:09	量の範囲ですね、密度と。
0:19:11	水分の量の範囲を、この、例えば 0 倍から二倍まで考えて中にずれて収 まっていると考えて、
0:19:21	実際にコンクリートを作って、
0:19:24	槓
0:19:25	ソノ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:26	密度と、水分の量がいろいろ変化し得ると思う。
0:19:30	もう、ひょっとしたら、実験のためにわざと変化される部分もあるかもしれないけども、この解析の、
0:19:36	中にその変化し得る範囲、全長項番されている。
0:19:39	ということでしょう。はい、原子力、湯田です。
0:19:42	はい。これはコンクリートを作るメーカーに確認いたしまして、2倍の範囲ですべて作ることができる。
0:19:49	ということ。はい。つまり、作るつくり得るコンクリートはこの範囲様。
0:19:56	池さん、これ設定いたしましたら、材料検査の条件になりますので、入っていないペレットがありましたらその場ではじいて、炉心には入らない。そのようなことになる。
0:20:08	はい、ありがとうございます。
0:20:11	他にご質問ありますでしょうか。私どもよろしいですか。ちょっと政策の見通しという、
0:20:19	ちょっとこれ、0.5 とか、
0:20:21	してる。
0:20:22	そこの関係っていうのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:25	もう全然
0:20:28	ばらつきがある。
0:20:32	段階ではっきりした上で、
0:20:43	その時に、
0:20:49	いわゆる J I S。
0:20:54	とも
0:20:55	そうです。
0:20:56	これは漸増の話が
0:21:01	まさに、
0:21:02	0.52 っていうのは、
0:21:05	部長。
0:21:06	磯辺。
0:21:07	レベル。
0:21:11	作って、
0:21:13	自分の間、
0:21:14	作った場合にはね。
0:21:15	こんなものはないと思うんです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:20	ですから、何かそういう、
0:21:22	実際の、
0:21:23	もしもそれを模索して、
0:21:30	うん。
0:21:31	ではないかと。
0:21:33	具体的な、
0:21:35	思う。
0:21:37	考えられてる政策。
0:21:39	大手を考えたときはね。
0:21:41	現実的な値ではないんじゃないかっていう。
0:21:44	印象を受けるんだけど、その点はどうかも、
0:21:47	はい。原子力機構イザワです。実の作り方になるかということに関しま してございまして、
0:21:55	多分これ実験上、この実験のために作るものでして、通常のコンクリー トという作り方、要するに何らかの標準化されてるコンクリートの作り 方というものではありません。この実験のために、ワンオフで作る。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:10	従いまして、私どもとしても、何か標準的な振れ幅がそもそもあるのか という、まずそこはございませんので、メーカーと相談しながらやっ て、
0:22:21	今回この2倍というのが出てきましたのは、メーカーと調整いたしまし てそこまでの幅であれば、下限ではなくて上限ですね。
0:22:32	上限を定めて不育症の上限を定める、
0:22:36	いう。
0:22:38	水分や密度の上限を定めるという方針で、これだったら寝られるだろう という相談をして、
0:22:46	考えてきたもの。
0:22:51	成長の様子ですけど今の説明で、
0:22:54	2 ページ目の、
0:22:56	臨界ハンドブックの標準組成を基本として、って書いてあるんだけど、
0:23:02	別にこういうところろう、
0:23:06	大庭ねらって、
0:23:08	普通の標準的な作り方で、
0:23:11	にすると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:13	この程度になりますっていうそういうことを、
0:23:16	はない。
0:23:20	はい、現状分そうですが、やはりモルタルですねコンクリートのモルタル部分については、
0:23:28	砂ですね、そこによってやはり大分幅がある。
0:23:35	で、そうは言っても、臨界安全ハンドブックでは標準として、けれども、
0:23:43	そういう意味で、その回数には準拠
0:23:48	させるものではないにしても、やはり標準組成を参考としつつ、どこまでだったら触れるかという目安として提示したものです。
0:23:59	しかも製作メーカーの方から、2倍っていうのも相当な見積もりなりま すけれども、殊中コクリートのようなそんなことになるかもしれない
0:24:09	が、それであれば、一応、
0:24:13	入手する。
0:24:15	モルタルの材料が、どこから入手したとしても、製作に耐えられる。
0:24:20	いうところで、話を聞いたものであります。
0:24:25	あります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:27	状況は理解しましたが、別の仕方をする、そうすると、この計算書では、密度は0.
0:24:36	15 から 4.6 まで、
0:24:40	そういうこと。
0:24:42	今ですね。
0:24:44	阿藤。
0:24:45	水分量は、
0:24:47	これを 99%を、
0:24:50	ベースにして、
0:24:54	水分量、
0:24:56	0%と 4.5%と 18%。
0:25:01	うん。
0:25:03	で計算すると、そういうふうに、
0:25:08	水分量、排水分だけ変えて、全体のウェートに対する、
0:25:14	量がどうなる
0:25:16	厳密ではないかもしれませんが、イメージとしておっしゃる全体を作るんですけど、全体の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:25:23	水以外の部分を開封に振りますので、
0:25:28	水以外のものを変えるに場合だけで、
0:25:37	うん。いやですからあれでしょ、②の③から③の水分量っていうのは、 密度、標準のあれが、
0:25:47	それがいい悪いは別にする。
0:25:49	そちらの考え方はこの密度 2.3。
0:25:54	この水の 2.3 というのはこれ水分量の 9%の水が入った状態での水と、
0:26:00	はい。はい。先ほどの渋谷様、
0:26:07	まず基準とするのがこの 1 点。
0:26:10	2.3%。
0:26:13	それから水道供給系%で、それに対して、水を全部排除したり、という ことをしますので、三つ後で変わってきます。はい。
0:26:26	一番解析上は、その原子個数密度だけを変化させますので、密度がどう なってるかっていうのは、
0:26:36	あまり影響ありませんので、
0:26:39	あくまでこの標準想定。
0:26:42	をベースとして 1.5 倍、2 番。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:45	しか原子個数密度で、
0:26:47	ちょっとミヨシですけど、何かどうも、
0:26:51	誤解されてるようだけど、密度っていうね、二つあって、いわゆる三井 分を含んだ形での、
0:26:58	はい、安井君。
0:27:00	コンクリートも当然わかる。
0:27:03	作るわけ。
0:27:05	その時には空隙があって、
0:27:09	水がゼロのときの、
0:27:13	0分。
0:27:15	バルブに
0:27:19	水分量を変えたとしても、この
0:27:21	コンクリートの方の密度は変わらないわけ。
0:27:24	要するに、
0:27:25	水分を足していく。
0:27:28	全体の水は変わりますよ。だけど、
0:27:31	このバルブ密度が 2.3 ということであれば、変わらなくなる。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:37	ですね、コンクリート、
0:27:38	だけの水を取り出して、
0:27:42	そういう意味で、どっちなんですかって聞いてるんですよ。
0:27:45	原子力の水を入れた状態で、2.3 グラムというのがこのコンクリート、
0:27:53	うん、だから、いわゆるバルク水を使うソノ。
0:27:56	水水分量が9%。
0:28:00	そういう部分では9%と、要するに、2.3 グラムに対して、
0:28:04	水分量は10%、
0:28:07	ということですね。
0:28:08	そうすると、
0:28:11	はい。
0:28:19	%。
0:28:21	ここの密度は変わるかは、
0:28:24	変化させるのがさせない。
0:28:26	3、
0:28:27	三分だけを前にふやして、2部以外の1度以降以外の成分はいじらない という評価。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:35	そうしますと 18%より割り引かれた。
0:28:39	16 とか 7 とかそのぐらいのパーセンテージになる。
0:28:45	そうですね。原子力もそうです。はい。標準組成に入っている位置等を、
0:28:52	Dが全くいじらない。
0:28:54	水分量 9%に相当するものに対して、プラス 10%したりというページ等を追加する。
0:29:03	何があるんや。はい。
0:29:05	現職構成員数を入れるとか入れないの議論じゃないんですよ。これは結局、
0:29:10	コンクリート水分がゼロのとき、完全に乾燥してるんで、
0:29:15	うちのポンプ
0:29:16	で、
0:29:17	それに水が
0:29:20	来ちゃう。
0:29:22	結構あると。
0:29:23	コンクリートの賞味の密度は変わらない。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:26	それプラス、水の密度が加わって、全体の
0:29:30	密度が変わる。
0:29:31	そこはいいですね。編集聞こえない、コンクリートというのは水がない状態のコンクリートを読んでらっしゃることは理解しました。私どもは、この普通コンクリートというのは、
0:29:42	固まった後ですね、水と化学反応させて固まった出来事で来たものを、水とコンクリート、
0:29:49	うん。
0:29:50	それはいいんですか。
0:29:52	だからちょっと、
0:29:53	をはっきりさせられちゃいけないんだけど、
0:29:57	要するにこの密度っていうのは、水も含んだ水と、
0:30:01	いうことはないってことですよね。ですからそうすると、ここで、水分量変化ということで、例えば水分量 18%にすると、
0:30:10	ことは、
0:30:15	水分分 18%。
0:30:17	当然、ここの密度も変わる。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:20	水野も変わるということでいいですね。
0:30:23	いつも保存下回っているので、はい。
0:30:26	も一緒に変わる。
0:30:30	原子力もそうなのですが、その皆さんの紙、
0:30:33	うん。
0:30:34	コンクリートだけの密度、
0:30:37	では、
0:30:38	今引佐ただけたのは、その水を汲んだ認定さんという方が変わるって いう話。そうですね。はい。
0:30:50	はい。
0:30:51	それを前提にお話しますが、そうすると、
0:30:55	ちょっと 0.5%で良いっていうのは、
0:31:00	D I S という
0:31:04	3 日
0:31:06	あまり。
0:31:08	うん。
0:31:10	条件を、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:13	絞ったところです。
0:31:15	ではないな。
0:31:16	感じはしますけど、
0:31:18	いずれしてもその間の傾向がね、ちゃんとわかる。
0:31:21	する必要があって、
0:31:25	一つは定数と書いてあるけども、
0:31:28	目的は、こういうものがどういう、
0:31:32	安藤看護師。
0:31:33	必要あるのかっていうところをしっかり。
0:31:37	評価してもらわないと評価そのものが不十分な。
0:31:41	そこは、
0:31:43	そういう形で、
0:31:50	私、1点でもう1点は、
0:31:54	結果、ある見てんのかもしれない。
0:31:57	それぞれの交換分、
0:31:59	で議論できれば、
0:32:01	できるのかどうかっていうのが一つあってね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:04	業界も、
0:32:05	密度がおっきい。
0:32:07	新聞に、
0:32:12	厳しい条件というのは、ある程度、この
0:32:14	変化範囲で出てくるわけじゃないですか。だからそこでの、
0:32:19	そういったところを十分考慮した。
0:32:22	条件での増加がないと。
0:32:25	あと計算のやり直しになる訳っていうかね、いろいろそれについての議論が出るんで、
0:32:30	あそこは
0:32:33	何ですかね。
0:32:35	ケース、我々はこのケースEとか製造する前の、
0:32:40	どんな
0:32:41	ことはないと思うんだけど、
0:32:43	うん。
0:32:43	本家の、
0:32:45	感度解析。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:32:46	そして②③が上がってるのか。
0:32:49	常政策増の範囲の中で、
0:32:52	密度、
0:32:53	言われた。
0:32:57	ないんで、
0:32:59	ところが、
0:33:05	ほぼ、
0:33:06	示して、
0:33:10	そこは、
0:33:11	その点はどういう。
0:33:16	はい。
0:33:18	まず、手段として、
0:33:20	というのを、
0:33:23	でその目的は何かと言いますけど、
0:33:26	コンクリート、
0:33:27	の密度変化、
0:33:30	が、鈍感であるということを示し、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:34	その鈍感であるということを示した上で、今回三つの代表的にするんですけれども、水分量を振ったとしても、
0:33:44	その密度の変化のうちに包含される。
0:33:48	或いはケースとか、楽しいものといったところでそれを交換され、
0:33:54	そういったことを説明しよう。
0:33:57	最後に、④、2. で核的制限値ですね、こちらがそういった反応度差として出てくるものに対して、
0:34:08	それを実際、吉尾くんだときに、
0:34:11	安全盤書き、キックでそこにも影響、
0:34:16	影響しないんですが鈍感である。
0:34:19	結局のところ臨界推移できちんと整理できますよということですね。
0:34:26	そこにねらいを置いており、
0:34:32	ですから、私は確認したかったのは、要するに多田幹部の感度解析が最初にやるんだけど、
0:34:40	最終的には、その核的制限、
0:34:44	またよろしいか。
0:34:45	甲斐関野。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:47	は、
0:34:50	二つパラメーター、基本的にはあるんですね。
0:34:53	それを考慮した形で、
0:34:56	厳しいかな。
0:34:57	評価になってる。そこを示してもらおう。
0:35:01	あります。
0:35:05	厳しい側といいますか。
0:35:09	法案は鈍感であるという、ちょっと包含関係にあるということをまだ示 したいと思っています。交番関係。
0:35:16	水野を変化させれば、
0:35:19	水分量とか、それから、軽装ですとか、
0:35:24	監修は多少ばらつきがあったときも、密度の雰囲気の方が圧倒的に、そ れなんかこの②③のところ言ってるわけですが、
0:35:37	0203 って、別に核的制限、
0:35:41	ないですよ。どう考えるということ。いや、だからそこで同感だっち ゆう話と、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:50	では 0203 で評価したすべての炉心に対して、8 ページ目の 2 ポツ、これ比較的減、
0:35:57	に対する評価をいたします。従って核的制限、ワールドスタッフマネジャーと原子炉停止余裕に対する幹部が、この 3 ページ目の解析で、
0:36:07	②番の 3 に関しては、経緯を与える。
0:36:11	実効増倍率に与える影響、
0:36:18	ニュー参加おっしゃられているような核的制限値に対して、どう、
0:36:22	提供する厳しいのが厳しくなるのかというのが評価されて、私どものお示しして、
0:36:29	申しあげました厳しい厳しくないという議論にはならないであろうと、鈍感であるというのはどういう意味。
0:36:38	何といいますか、もう 2 倍とか大きい%極端に振った幅でも、核的制限値に与える影響は非常に軽微であって、これは何といいますか、
0:36:48	ぎりぎり見るようなところではないと考えられますという
0:36:53	当然そういうことをお示しできればなと考えております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:57	規制庁の三好ですけど、それはだからそれ、見通しはそうかもしれないけどそれはちゃんとその結果で出してもらってということが必要だからですね。
0:37:08	それなりの見通しは持ってるかもしれないけども、
0:37:12	そういうことの根拠付けになる結果をちゃんと示してもらわないと、議論が長引きますよ。
0:37:20	今の話でいうとだから、2 ページ目の②③というのはちょっとその先、
0:37:25	ソノさんがね、登壇とか言われた。
0:37:27	この法案とか、
0:37:29	安全と思います、私、私の理解。
0:37:32	ですね、どの程度、
0:37:33	効くのか聞かないのか。
0:37:35	方眼というのは、何をもってそうだ。
0:37:38	核的制限値について、
0:37:41	を要する方関係にある。
0:37:43	安全がや何なってるかどうかっていうのは、あくまで核的制限なり、
0:37:48	返事があって初めてどっちが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:50	交換してたんです。
0:37:52	芦田。
0:37:53	02032 ページの 00313。
0:37:59	のような位置付けだと私は
0:38:02	問題は、
0:38:04	3、3 ページの、
0:38:07	安全盤の反応度に対して、
0:38:10	かなり幅をとった。
0:38:13	仕様になってるから、
0:38:15	あそこで、あれを十分、こうですか。
0:38:19	補正での計算を、
0:38:22	むしろ、この計算で、
0:38:25	今幹部会ですけどね。
0:38:27	カプセルレンズが取れるような組成を選んで、
0:38:31	の場合で、
0:38:35	計算書ですね。
0:38:37	それはそれでいいのかっていう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:39	読んでるんで。
0:38:42	丸井です。
0:38:43	②③の結果が、
0:38:54	計算の、
0:38:56	答弁。
0:38:58	等のバックは、
0:39:00	わからないところが、
0:39:01	ありますけど、
0:39:03	どうしても、3ページの、
0:39:06	順番は、
0:39:08	とれます。
0:39:09	大丈夫です。中出増田。
0:39:13	しっかり、
0:39:14	計算。
0:39:19	森川理事。
0:39:24	はい。技術をいただき、おっしゃる通り、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:28	2 ポツ 2 の解析で、代表的な炉心に対して核的制限値を取れる見通しがあって、その時はコンクリートの密度を倍半分にすることで、極端な変化をしても、
0:39:39	取れる見通しがあるということは何といたしますか、コンクリートの組成はそうな。
0:39:43	厳しく注目するべきところではない。
0:39:47	そういうことをお示しできればと考えております。それから法案とい いますのは
0:39:52	審査会合の席上で、水分を着目して議論されたときに、密度を変化させれば、中の水分も同時に変わりますので、水分量が減っているって と、
0:40:04	実質的には同じである。徳田市で水分量を振る必要はないと考えます。  もしくはあるかもしれないという議論になりましたので、②と③で、密 度全体をフル解析と、
0:40:17	微増といたしますか、その水分以外の組成はそのままにして水分だけをす る改正をいたしまして、結果がほぼ似たようなものであれば、水分だけ でやる必要は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:40:30	ないと考えられますということをちょっとお示ししたいと。
0:40:34	なぜかと申しますと、概要検査で何を理由でしたというところに、
0:40:40	通じまして、いつでいいといいましたらそのペレットの水を測定し、
0:40:46	ただし、価格的に規制庁ソノ非常に興味のあるところで水分を見るべき だという議論になりましたら、そのペレットをあぶってですね、出てく る水分をはかってというちょっと別の検査をしなければいけない。
0:40:59	従ってここはどのように、
0:41:01	何を見るべき、この程度何を見るべきか、密度で、
0:41:05	いうところで大体、安全を守れるといえるのかそれとも水分をきちんと 測るべきなのかという、そういうところのないようにするため悪気もあ るかもわかりません。
0:41:14	どう考えても、
0:41:19	説明する、今の説明を
0:41:25	添削。
0:41:43	こちらの確認しなきゃならない。
0:41:46	要するに、解析が後の解析値といったよう路線。
0:41:52	が一番

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:54	計算のあれですよ。
0:42:05	を、
0:42:09	はい。
0:42:10	これコンクリートの、
0:42:13	話があるんで、
0:42:17	いわゆる体積の増加。
0:42:21	鉄の方、
0:42:23	その本、
0:42:25	なるほど。
0:42:27	なるほど。
0:42:29	はい。
0:42:35	はい。原子力機構いただきます。
0:42:38	はい。おっしゃる通りですけれども節に関しては今回の特別なコンクリートと違いましても、規格が定まっているものでございまして、はい。規格の範囲で、これと同じようにですね、
0:42:52	核的制限値、まずできますということを示し、
0:42:56	第1、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:57	解析をお示しするだけかもしくは申請書に入れ込むかというのはちょっとご相談なのかなと。
0:43:06	こういう
0:43:09	この3ページにあるような、実際にその誤差も含めた、
0:43:14	A p p
0:43:19	これはもう、
0:43:20	当社が大きいところは、
0:43:27	場合は、若菜です。
0:43:30	なくて、
0:43:37	逆に代表、
0:43:42	そう。
0:43:44	そんな方法もあるんで、
0:43:47	あると思う。
0:43:48	は、
0:43:50	効率的にやって、
0:43:53	うん。
0:43:53	全部縦断泊。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:55	亀田。
0:44:00	本数はその変化範囲で、
0:44:03	厳しいところ、
0:44:05	でもまず定めて、
0:44:07	それで、
0:44:11	その数字され、
0:44:20	はい。
0:44:22	水についても
0:44:29	話を広げることなく、お示しできると考えて、
0:44:44	いろんなものと、多分、管理するのに、
0:44:49	湯浅。
0:44:52	P Rは、当然、そんなに変わらないみたいな承知してるけど、
0:44:57	重要なものについては、
0:45:00	コンクリートが入った。
0:45:02	会計とか、
0:45:03	阪井大越ある。
0:45:05	前回、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:09	評価。
0:45:10	最終的に
0:45:14	限定的な条件としての、
0:45:17	人が決まる。
0:45:18	決まったら、それに対する意識は、
0:45:23	何か反応、そっちの方。
0:45:25	条件だったら、
0:45:27	そこに、
0:45:37	はい、湯浅若宮さん、今、
0:45:40	お話があった通り、炉心の軸方向の p u b l i c 10 ページという形では ぼっていうか、
0:45:50	これは方程式の理論上もそうなってるので、どうもそのあんまり、
0:45:56	補液はないかと思うんですがその改善が必要、あまり影響がないって割 と軽くいるけど、
0:46:03	同じ年度だけ使ったの。
0:46:07	一応梅雨とか、
0:46:09	そういうのが変わって当然違う。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:11	直線になるわけです。
0:46:14	部長だってでかなり大々的に使えばね。
0:46:18	当然
0:46:19	水はそこ変える特性に影響するんだから、
0:46:23	その範囲の見通しで、あまりとか言われても全然、
0:46:27	大変なってね。
0:46:29	やっぱりそこは、
0:46:30	変化はほとんどない。
0:46:32	なくて、全部重なると私は思ってないから、あんまりそういう、あまり影響がない。
0:46:41	同意しないんだけど、
0:46:43	ちゃんとやっぱり必要なん。
0:46:46	重要なようなので、
0:46:48	全部出す必要は全くないけども、
0:46:52	重要なものについては、
0:46:54	もらう。
0:46:56	示したくないと言われたときに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:02	常にご提出してあります。
0:47:05	申請書の中の解析でやっておりましてはやりませけれどもすでにお示し しております申請書の中の解析で
0:47:15	守れる多少、40センチ、40.0センチじゃなくて多少上げて43、47センチして守るといような場合もあるかもしれませんけれども、すでに
0:47:27	制限にしております。布施ファミリーの制限は十分満足、一般的に守るのはいいんですよ。非常にエキゾチックなコンクリートを入れたことで非常に厳しく移行するということはないというのは欲しいし、
0:47:39	できますんで。はい。そうしますと、申請書の中では前面にコンクリート言ったらこれだけ入れれば十分最大の影響といえるだろうという
0:47:49	炉心の評価でしたけれども、今回お示ししているような、最大70分を作るのに、
0:47:56	使った炉心で評価して、
0:47:58	こちらでも大丈夫ですよというのをお示しするというイメージですし、
0:48:04	これ、69本ですんで最大の現実最大をして、
0:48:13	ちょっと話しますけど、
0:48:15	当然、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:17	これは
0:48:19	今現有のものでは、欠米がいます。
0:48:24	現有のものであったり、工場燃料のことで、5年以上と。
0:48:29	言いますとはいそいですねすべては含めない。格子間隔によっては超えますんで、
0:48:35	すべては止めないと思う。
0:48:38	全部組めないんじゃないですか。
0:48:41	レベルの人もごさいます。格子間隔を広げ、
0:48:47	はい。別にリング巡回炉心をイメージしてるんじゃないくて、
0:48:53	この
0:48:54	図1は、三つ。
0:48:56	あかんで書いてあるけど、
0:48:59	これは、
0:49:00	もうすでに計算された。
0:49:03	結果をベースに、こういう、はい。
0:49:07	本数とか、こういう炉心で、
0:49:09	になりますっていうそういう絵ではないんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:49:12	溶融炉心になります。これはあの計算コードはずっとそのまま出てきたもので、こういう支援に
0:49:19	そうなんですか。
0:49:22	どういう意味。大丈夫。いやだからこれ専用の炉心、現有の燃料を含めるとしないですか。
0:49:28	そこにある炉心がということですか。それはないですね。これはロシアの燃料も必要なのかなど。
0:49:37	ですよ。これも
0:49:39	ちょっと数って 400 戸以上あるから、
0:49:42	燃料が、はい。そうです。これは格子間隔によっては燃料も増えるというですね。
0:49:49	投資間隔が適切な格子盤でしたら併入 400 本で 9 年問題。
0:50:00	だから、ちょっとそこを確認したかったんだけど、はい。
0:50:04	要するに、
0:50:05	だから、この子、
0:50:07	今考えてる、900 本以下っていうやつだと、はい。
0:50:12	誰がどういう人が代表社員としての分、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:15	事務所以下という条件ですと、ここに書いてある場所とか、大丈夫でございますので、
0:50:23	69本使って、地域、
0:50:26	燃料としては400本しかないわけだから、検査のことを考えたら、この
0:50:33	700本使う方針のね。
0:50:36	解析しても、当然その検査の不信にはならない、知らない検査の話にはならないわけでしょ。
0:50:43	だから、まず
0:50:45	最終的なあれは、判断も知らないけど、
0:50:50	今ある現有の、
0:50:52	炉心で使用前検査を受ける。
0:50:56	炉心とか燃料で、
0:50:58	障害検査、
0:50:59	特にね、
0:51:01	それを前提にした解析。
0:51:05	が必要なんじゃないかな。
0:51:08	考え方もあるんですけど、兼子さんが話された方がいいと思う。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:19	根岸福田を使わせていただきたい。
0:51:23	はい。そうしますと、
0:51:25	これはですね全く別の使用前検査の炉心といいますとちょっと私どもご 相談させていただきたいと思って全く別の話になりまして、まず、使用 前検査の炉心というと、
0:51:37	今までデブリ構造材も見ただけが入ったことがない。初めてしているという方 針でございまして、その炉心 70 本とか 69 本いきなり入れて、
0:51:48	その値も気体の影響を最大にした炉心から始めようというのは私どもち よっと考えておりません。それはちょっと不適切かなと思ひまして、そ うしますと適切なのは、
0:51:58	デブリ構造材も見えない炉心ですでに確認会しております。それは もう実測でわかっていると。従ってデブリ構造材も見たい入れ始めるの は、1 本 1 本入れて、
0:52:09	影響がちゃんと、1 本入れた影響にも入れた影響が計算に合うなという のを確認して、そこから本数をふやして行って最大に行くというのが、 あるべき姿かなと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:21	まして申しますとご相談といたしましては、使用前検査の方針は、ピーク時、夫婦いれた方針でやらせていただく。
0:52:32	はい。やらせていただけないかというのは、これは、
0:52:36	全員としての考え方を示してもらって、我々審査側としてはいかないとなりますので、まずは、
0:52:48	承知いたしました。
0:52:52	茂木瑠羽先生。
0:52:55	現有の燃料本数がー400円。
0:53:00	400、
0:53:01	20年にできる。
0:53:04	20、すいません、漆谷燃料が900本決まったので期末と合わせて、すみません申し上げた、
0:53:13	現実的にはしばらくは400本、
0:53:16	用いて欲しいんで、試験がない、そういう
0:53:20	はい。
0:53:22	であれば、400を前提とした解析、つまり何だろう。
0:53:27	審査の段階でもね、来てもらうっていう考え方も、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:33	この収支はおっしゃれる前提としたものになって、
0:53:38	先ほど言った検査、検査が日本でやって、徐々になっていうチェックマーク、400年ぐらいですね、最大使用前検査、
0:53:49	使用しませんけども、
0:53:51	400前提とした計画なので、
0:53:57	それを大体社会的、
0:54:00	ちょっと必要になってくるんじゃないかと思うんですよね。はい。なぜこの900を前提とした。
0:54:05	解析上、
0:54:07	してるのかっていうのが今ひとつ、私、社員ができる。
0:54:10	臨床教授。はい。900を前提といたしましているのは私どもの申請の中では、ロシアの所、ロシアウクライナ情勢が落ち着きまして燃料が来る可能性はゼロではない。
0:54:23	を考えまして900の解析をしております。
0:54:27	またおっしゃられた通りこれから実験検査という時には、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:32	おそらく 400 本でやらざるをえないと考えておりました、協力工程できるのはどこまでかというもお示しできる、考えております。それはできるやっば解析しておりますけれども、
0:54:44	現有ですとこですし後、中央前検査の受検炉心についてはこのあたりでというふうな結果をもとに、
0:54:53	まず、弥生な子を使った新パターンがどんなもんなのかっていう、それを踏まえて、前回安全性がどうなってますかね。はい。そういったものを、
0:55:03	やっていくっていうのがまずは数字なのかなあという気もしてます。
0:55:07	はい。そうですか。はい。そういう意味で、今日お示しした 1 ページの、
0:55:15	ここで 900 災害、
0:55:18	臨界サーベイを行い、
0:55:21	実際、学校しかありません。
0:55:24	400 本で組める範囲が向こうのサーベイの中でわかります。
0:55:29	事業者検査という点ではソノ 400 の範囲でありますけれども、許可上も、それから間瀬通りも 900 本ということで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:39	今後、そういったのが出てきたときに、
0:55:43	900本でやってなくて400本だったから、じゃまた900万が納入されたときにまた僕やるのかというそういった、2度でも避けるために、許可上の900本でやって、
0:55:54	その中の丸一番臨界される400本なので、その範囲内で、安全解析、
0:56:01	の見通しと、それから実際の受験。
0:56:05	そういったものを
0:56:06	取らせるという、ダムになります。
0:56:10	わかりました。実は信組の範囲でやるっていう考え方が、ソーシャルって言われますのでちょっと口頭でご説明していただく、あれなんですけど、それも含めて、
0:56:21	お考えを示していただければ、
0:56:24	現状競争させていただきました。
0:56:27	なので、シューマー確認等は露見させて一部使用承認っていう制度もいろいろあってですね。
0:56:33	定義としてまずどういうことをしたいのかっていうのを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:38	お示しいただいて、我々審査、検査手続きを含めてですね、どういうやり方がいいのかっていうそこはもう、
0:56:47	まだ何をした。
0:56:50	はい、技術課、荘司田島
0:56:55	原子力もそうですが、
0:57:01	は、このように、
0:57:07	網羅して解析しております。
0:57:10	で、実際は先ほどの実験炉心の話がですね、いきなり全部
0:57:16	購入するわけじゃなくて、そういったものを1本ずつで徐々にふやして、安全性を確かめつつ、実験を進めて参ります。
0:57:24	その際にですね、
0:57:26	今回3種類、作る中でも特にコンクリートと施設の方ですね。
0:57:33	これを、
0:57:37	また別途相談になりますが、
0:57:39	先にコンクリートだけ部分使用する。
0:57:45	そのあと、実際ちょっと製作に時間かかるコンクリート、
0:57:49	こちらを製作して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:57:54	その完成する前に先に結論を使いたいという、ちょっとそういったことも、ご相談できればなと思っております。
0:58:05	ちょっとこれは、事業者の次期計画の構成。
0:58:10	関係するところでして、規制の皆様とは、
0:58:14	ちょっと別の観点かもしれませんが、ちょっとご相談できればと思っておりますので、
0:58:19	またその段になったときには、
0:58:22	行政相談させていただければと思います
0:58:27	21 ミヨシですけど、今言われたのは、今はもう申請って、
0:58:33	別途、
0:58:35	コンクリート厚ってそのまま、
0:58:37	その設問を漏らすっていう。
0:58:41	いえ、原子力もそうです。そうではありません。申請としては、鉄の方とコンクリートの方を、ありますので、
0:58:51	はい。あくまでその使用前検査なり何なり、何か使う時期について。はい。
0:58:57	どんな考え方。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:59	あると思いますけど。はい。
0:59:01	それを
0:59:04	ですが、例えば最初にできる方で検査を受けたら、
0:59:08	後の時間かかる方が、
0:59:13	そういう後の話。
0:59:16	そうですね、どちらかと。だから申請者として、特にね、
0:59:21	得るものとして、対象を変えないのであれば、
0:59:23	もう申請そっとして、
0:59:26	それに対する解析が必要だから、
0:59:28	それで、
0:59:33	麻生
0:59:36	麻生。
0:59:37	出させてもらう必要がある。
0:59:39	わからないと。
0:59:41	もう一遍その 400 t か 200 本っていう話は、
0:59:45	僕もありました。
0:59:47	やっぱり、検査でどうの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:50	実際
0:59:54	検査、使用前検査、使用前検査もその方針でやるのかわからないけども、
0:59:59	それとは別に施設の設工認で、今回つくるものについて構成する方針がどんな
1:00:06	構成できるって言った方がいいと思うんですよ。
1:00:08	個人がどんなものかっていうこと。
1:00:12	その範囲で考えるってことである。
1:00:15	400本の計算っていうのは、
1:00:17	必要じゃないかなっていうふうに思います。
1:00:20	両方計算してもらおう。
1:00:22	いいかもしれやっぱり18本ですべて網羅するっていう
1:00:26	その考え方は、
1:00:28	もうちょっと、
1:00:29	その辺の話からすると少しずれてるっていうのは私の名前。
1:00:33	だから、
1:00:34	会計当然変わるとは思いますけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:37	400 本の前提。
1:00:40	順序はどうするかな。それはもう後の話。
1:00:43	500 本の炉心 S P A R K L E 構造材が入るし、
1:00:48	でもあるかもしれない
1:00:50	それを全体にして、
1:00:54	ここで 60 本ってどうやってやってるけど、
1:00:57	400 本にしたら、69 本出られるのかどうかという話だって出てくる
1:01:01	かもしれない。
1:01:03	そういうちょっと、
1:01:05	うん、議論を踏まえて、
1:01:08	相当 400 本、
1:01:09	解析は、
1:01:12	ある。
1:01:14	そのフェーズについては、
1:01:17	それを前提に、
1:01:21	あかんについてね。
1:01:25	最大値入れる。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:27	考え自身は一つ、私はあると思ってる。
1:01:31	ただ、
1:01:32	入らない。
1:01:34	半分しか入らない。
1:01:36	全然入らないっていうのがベースにあるわけ。
1:01:40	半分出たと。
1:01:42	全部。
1:01:42	はい。
1:01:46	そういうところの、
1:01:48	抵抗をやっぱり示してもらおう。
1:01:52	3パラメーターサービス必要ないですよ。
1:01:55	平衡がわかる。
1:01:58	本数として、
1:02:01	出ますから、
1:02:02	3点突破
1:02:03	それで、
1:02:05	下に出たと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:07	でない方が厳しいのか、その辺がちゃんとわかれば、
1:02:10	それで解析としては十分な、
1:02:15	赤い部分でも、
1:02:17	5年段階で保存する。
1:02:21	形も作ったものを使って、
1:02:23	構成できる範囲で、
1:02:26	こっちメンツが満足できるっていう、その見通しを示す。
1:02:30	すいません。
1:02:33	変更になってくる。
1:02:34	だけさせる。
1:02:38	うん。
1:02:39	を出してもらおうと。
1:02:43	すごい。
1:02:46	どんな知見、見通しなり何なり、それはわかる。
1:02:50	やっぱりそういうポンプ、
1:02:52	計算結果ですね、それによって、
1:02:55	解析。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:03	400本を前提に、
1:03:06	今、
1:03:08	ですか。
1:03:11	改めて、
1:03:15	はい、そうですね。はい。設問上のストーリーはあくまで900本あることになっておりますけれども、先ほど、
1:03:23	からおっしゃられていますように、
1:03:25	2400しかないんだったら400からどうするのというのは当然お話出て参りますので、私ども900本で解析しておりますが400本でできるのはここまです。それから、実際使用前検査をするときには、このような炉心組み合わせということをお示ししたいと。
1:03:41	お示ししたいと。
1:03:44	垂直です。先日、ちょっと日にちはわけじゃなくてもKUCAの、
1:03:50	同じように、炉心設計に関する申請のあり方を申しますけど、吉井さんがよくやってるんですね、実際KUCAも海外から電力、
1:04:04	段階的に燃料が増えていくっていう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:06	海外から一部の燃料の段階で、信連の燃料体の本数で決める炉心で実験をした。
1:04:14	では全部のもの、
1:04:17	燃料がその前にあるので、やりたいっていう前提で、どういう申請検査止められますかねってのはなCをしたことやってるんですけど、多分その考え方に多様な考え方もある。
1:04:32	あとは、参考までに、
1:04:35	いかがですか。はい。
1:04:37	ありがとうございます。
1:04:40	K C先生がちょっととらえまして、
1:04:44	考え方を参考にさせていただきたいと。
1:04:55	他にご質問ありますでしょうか。
1:05:01	今三吉の方から、
1:05:03	なんですけど、
1:05:06	この説明資料だけを読むと、
1:05:09	3、
1:05:11	何とかとする、例えば0.5倍以外とするとか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:05:17	あ、
1:05:20	なぜそうしたのかね。
1:05:23	わからなくて、
1:05:26	説明を、
1:05:28	して欲しいです。はい。方針を確認するにあたって、
1:05:32	なぜそれでいいのかっていうところの担保が取れないと、無駄な計算を することになるので、
1:05:39	今後資料を作成する上で、
1:05:42	申しますだけじゃなくて、何とか図書に基づいて提携してるとか、
1:05:51	一番、
1:05:53	西副院長おっしゃる通り、承知いたしました。はい。多少入ってござい ます。確かに表現足りないところがございますので、なぜこのようなパ ラメーターを設定したのかという背景もわかるように、
1:06:05	ということでお願いいたします。
1:06:10	いかがでしょう。
1:06:12	規制庁嶋村ですけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:16	ちょっとスケジュールの話とも関係するんですけど今のその何ですか ね、パラメーターを設定した根拠とかそういうのも含めて、次回、
1:06:28	時に、
1:06:29	指名していただける、そういうことでしょうか。
1:06:33	はい。根岸福井千葉です。はい。承知いたしました。次回ヒアリング で、
1:06:41	は、何か結果だけだと、どう、
1:06:45	判断していいのか。
1:06:47	ちょっと困ってしまう。
1:06:49	はい。よろしくお願いします。はい。
1:06:52	はい。今日の面談のコメントを踏まえてですね、
1:06:56	2月16日の面談の時には、今日のこの設計方針、
1:07:03	それから言葉を出したり、それからいろんなねらいとか、結果も含め て、
1:07:14	で、水木君と、
1:07:17	そうですね。解析と、あと、
1:07:23	22日に補正方針の確認を取って、お出しする。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:30	同時で今進めておりますので、
1:07:33	22日の時点で、大体この下、解析結果も踏まえた補正法。
1:07:41	お示しできるんじゃないかなと思ってのですね。で、資料の準備として、そのそういった方向で直すっていうのはお示しできると思う。
1:07:53	けれども、それは
1:07:56	厚い申請書の全部に当たって、編集できるかどうかちょっと疑問。
1:08:04	そんなところがありますので、前回の、
1:08:08	石坂吉見氏、1例を示して、こういうふうに拡充していきますっていうところを、
1:08:17	順次追加していきたいと思うので、ただ解析とかはもうすでに16日の時点ではあるので、あくまでその補正ですね、特に
1:08:29	適合性確認の記載を充実させてることとかですね。
1:08:33	そういったところを、が間に合う。
1:08:37	段階にまた22日24日でお出しできればなど。
1:08:42	いう、そういうお話です。
1:08:47	それは、400本っていう話がずっと出てきて、対応した形で、やっぱり計算結果は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:56	うん。
1:08:59	うまく考えられる。
1:09:01	してもらわないと。
1:09:02	事例だけ出され、
1:09:05	要は、
1:09:09	前提でスケジュール、
1:09:12	ならいいんじゃないかと。
1:09:14	そうですね。はい。解析こういった部分的にお示しするんじゃなくて、 16日の時点では、
1:09:24	400本の結果も含めてですね。
1:09:29	いたします。
1:09:33	だからある程度そういう出て、多少議論が出たとしても、
1:09:38	どうしますので、
1:09:39	られれば、
1:09:41	またそうでしょう。
1:09:43	は、
1:09:44	かもしれないけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:46	見てない部分があるっていう形では、
1:09:53	はい、90分。
1:09:55	はい、承知します。
1:09:59	今ソノさん。
1:10:01	多分、
1:10:03	S D 計算結果を、
1:10:06	成案に反映して綺麗な形にするのに、
1:10:10	時間かかりますよっていうご説明かなというふうになったんですけど、 もしそうであればですね、それは別に構成案を設けたんです。我々は、
1:10:18	20日大丈夫ですね。
1:10:20	我々としては審査会合においてだろうというのを解消するために必要な エビデンスで資料もできていただくということですので、
1:10:28	それであれば、
1:10:30	というのがよろしいですね。はい、わかりました。はい。現状基本は い。おっしゃる
1:10:38	そうです。現在、基本、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:41	3月下旬の審査会合で補正案を示すわけではないですけど、その3月下旬の審査会合で、じゃあどうしましょうと。
1:10:49	ということが規制庁と。
1:10:52	そうでも出てから、
1:10:55	いただきますので、そういう意味で、解析だけは当然きっちりして示すということで、
1:11:02	個別の補正案については、審査会合の後で充実させるということで、そういう方針だけですね。はい。そこを説明するように資料を準備いたします。
1:11:14	日程確認させてくださいということですけども、会合に対する回答としては、いつまとまるんですか。
1:11:22	原子力は先ほど、
1:11:31	99のそうですね、今のご質問は、これまでのコメント、
1:11:38	に対しての対処、コメントリスト、審査会合での指摘に対する介護、回答がまとまるのはいつですかって言う人。
1:11:51	これははい、大友ですが、そういう意味で、
1:11:54	杉山委員からもお話のあった、2段階できっちり、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:03	見通しを説明すること、先延ばしすることなく、説明することに対しては、もう今回、
1:12:11	2月16日の面談でお示した上で、
1:12:16	2月24日で、その資料案を、
1:12:20	提示して、3月下旬には、
1:12:23	会長、
1:12:29	岩瀬さん、最後のコメントいただいたところに関しては資料、
1:12:34	お示し、原子力のソノです。はい。土岐で、
1:12:41	前回審査会合に対する機構の対応。
1:12:45	ですね、については、2月22日の資料提示され、
1:12:50	お示しいたします。
1:12:53	12月20日ですね、別途、この予定表に書いてある20万。
1:13:01	覚えたあれじゃ16日でもいいんじゃない、これは受けてくれそうなんですよ。
1:13:07	解析は全部できますけど、ただ、ステップ1、そのようにいたします。
1:13:16	欲しいね。はい。
1:13:18	結構ですね。別の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:20	議事課さん。
1:13:25	規制庁タツモトですけど、補正方針の話は一切してなくて、審査会合としての指摘に対する回答は、
1:13:33	全体まとまるとしたらいつなんですか。
1:13:37	下司副リーダ、審査会合のご指摘といいますと先ほど、
1:13:45	議論になっております。このようにですね、固定したいという方針を出してもらって、コメント僕それを申し上げてるのはご指摘を受けて、私どもこのようにしたいと思っていますという回答を示すするというのは、今申し上げたということで、広く、
1:14:04	わかりました。進捗して、今はこの紙だけだと指摘が何だったのかっていうところの共有がなかなか図れなくなってるので、すべての指摘せえ前回会合での指摘事項並べてもらって、
1:14:17	それに対する回答が16日にあるのかないのか、出せないんだっいたらいつ出せるのかってところを示してもらっていいですか。
1:14:27	現状、はい。そういう意味で、それと対応リストを、ポイントではなくて指摘ですね審査会合での指摘事項に対する、
1:14:36	回答です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:14:38	それは面談時に出るためなんですけど、そのすべての回答が16に出せるのか、20日させるのか。
1:14:48	そこを一つ一つの質問に対して教えてください。
1:14:55	原子力機構の新垣です。16日のベンダーのときに、ラッ含めた、
1:15:01	こういうふうに、
1:15:02	対応方針です。します。
1:15:04	それで、
1:15:08	16日にすべてが出てくるんですね、ラップアップ面談で。はい。
1:15:12	荒瀬免田であって会合では新保が16日です。
1:15:18	夏目の確認したものに対する、
1:15:23	はい、西郷での回答です。
1:15:30	審査会合ができてきた内容を、
1:15:40	確認だけなんです。なるほど。大本は審査会合の指摘事項で、会長じゃなくても審査して、
1:15:47	はい。
1:15:49	なので、先ほど審査会合で指摘した内容は、中口先生が答え出てくんですかっていうのは2月16日っていいんですよね。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:00	はい。
1:16:29	はい。
1:16:30	系統シブヤですけど。
1:16:32	先ほど、
1:16:35	コンクリートの成分の影響があまりない。
1:16:40	もう、
1:16:42	そうすると、やっぱり代表炉心がやっぱり一番厳しくて、
1:16:47	コンクリートを入れるのは、
1:16:50	成分によらず、アンゼンガワニ。
1:16:53	幾つ。
1:16:54	認識でいいんでしょうか。
1:16:56	水井代表。阿比留すいません基本の設置ですね。
1:17:02	よろしいですか。
1:17:08	29、どちらが厳しい、鈍感だと申し上げましたのは、どちらが厳しいんじゃないくて、パラメータの変化が小さいってことですよね。はい。反応度。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:23	という、聞き方という点で言うと、基本炉人が一番燃料だけ育てるのが一番厳しくて、
1:17:30	プラスコンクリートとかとかを混ぜたものは、うん、うん。それとも書き、
1:17:36	現状はそうとも限らないんですね。原子炉の臨界性っていうのは、燃料と水のバランス。
1:17:47	なるほどね。ちょっと原子炉物理の話をして、その中性子吸収だけ聞くのは、速度のほうが熱中性子っていう
1:17:59	重大事故ですね、その炉心の燃料と水をバランスを期すると。
1:18:06	十分減速されて遅い中性子がある、この熱中性子の炉心と熱中性子が出てくると、それがその東芝の喫緊
1:18:16	に長く話ですけども、それが何か違うので、一番基本方針が、厳しいだとかですね、そういうわけではないわけです。やっぱりその、
1:18:29	いろんなものを組み合わせ設計の進捗によってそこは変わってきますので、
1:18:34	基本の心、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:36	が厳しいわけです。そうしますと、そうは言っても、今回、コンクリート棒とか作るわけなので、
1:18:43	やっぱり、
1:18:44	それが1本でも入ってないと、やっぱりデブリ模擬炉心とは言えないんじゃないかということで、1本、
1:18:52	ないし2本ぐらい、少数のものだけ入れて受験炉心できないかと思っています。
1:18:57	それをふやしていくのは、やはり安全性を確かめてから順番にふやしていくので、
1:19:02	基本の時に日本だけ入れた路線を受検炉心を全部もらった通り、今考えております。原発では、コンクリートを1本見ますと、臨界水位は、上がるか下がるか。
1:19:14	それはどっちかもう決まったもん、わかった。
1:19:18	開発では、はい。出てきますので、燃料棒1本コンクリートコア変えま すので、あまり燃料が減ることなので、臨界は振り返って、うん。
1:19:31	そん時安全盤の価値としては上がる下がるんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:36	は欠席しますが、そんなに影響はなさそうだとさせてもらってます。ところかですね、そこは本当もう、
1:19:46	燃料も日本を置換するだけですので、
1:19:51	安全盤のその原子炉停止ようには、あんまり効かないと思っています。
1:19:55	なので炉心としては、コンクリート部を入れて、そういうデブリ炉心としての受験とすれば、もうそれでいいかなと思ってて、そこに、
1:20:06	まだ基本労使の方がきっと
1:20:09	厳しいからじゃ、
1:20:11	楽しんで、
1:20:12	やるかといっても、
1:20:15	その厳しさの差はですね、うん、あまりないかなと思います。
1:20:19	で、基本方針での安全バンドは、価値というのは、もうすでに基本方針の炉心性能検査受験してますので、
1:20:27	そこはあまりやる意味、使用前検査としてやる意味はないかなと。
1:20:33	そういう意味で、度4番で赤井までどっかにちょっと何桁目かわかりませんが、でもちょっと上がったたり下がったりするわけですね。そうです

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ね、ピタリ。そういった場合に本目三本目を入れていったときに、まだちょっとそんなちょっとかもしんないけど上がって、
1:20:49	もし、だから上がっていくんだったら、結局、代表性ということを考えると、一部、結局、コンクリー少ない、単調に関係しては増加するか減少するかであれば、
1:21:01	どっちかの単点を抑えていけば、
1:21:04	と話が複雑になって参りますけれども、うん、安全盤というのは炉心の高芝に入れる場所が決まっております、炉心、どこに入れるかでも、
1:21:17	ていうかそれが非常に大きく効いて参ります。
1:21:20	そうしますと、今、炉心の中にいろいろなものを入れて、その影響で臨界になる炉心が大きくなったり小さくなったりしますと、安全だと位置関係が変わってきたんだ炉心を全く中央に行くのか。
1:21:35	暮らしてくるかとかですね。
1:21:37	こういう位置のパラメーターが定まってきました、一概に何を入れたら危険側、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:45	<p>こういうふうにはなかなか議論ができないと言ってしまうと、厳密に言うとな分どこかで嘘になってしまうというような、提出の方でございまして私どもは先ほどから、</p>
1:21:57	<p>何といいますか、鈍感と言ってますのは、</p>
1:22:01	<p>このようなものを炉心を組んだからといって安全場が役に立たなくなること、原子炉停止系として機能しなくなるというようなことは全くなく、十分基本炉心の</p>
1:22:12	<p>で見たもしくはは、何て言うんすか、想定されてる裕度の範囲できちんとフレキとして止まります。</p>
1:22:19	<p>そういうことをお示しするしかないかなと思ってます。ちょっと、</p>
1:22:24	<p>何かなかーこう、</p>
1:22:27	<p>パシッどれ、何を入れたら危険側、例えばこれ非常に強力な吸収体だったりしますと、</p>
1:22:33	<p>何らかのことがいえるかもしれませんが、コンクリートの方程度を入れて、</p>
1:22:43	<p>炉心の大きさに影響はない。この配置で安全性が確認されていれば、はい。うん。他も大丈夫だろうみたいなものは、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:53	うん。一つ選ぶのはやっぱりできない。
1:22:59	その他何か議論がすれ違ってるわかります。整理します。うん。ちょっとこれ、
1:23:10	すぐ終わりにしますが、
1:23:11	1点だけ確認です。前回の主
1:23:15	審査会合の指摘事項、大きく二つ。
1:23:22	実は、
1:23:28	制限値については、来てることに関してその評価方法、
1:23:32	内部的な炉心の選定の根拠とそのガイド欲しいって話ですね、こちらの話が大きい二つだったのかなあ。
1:23:43	で、その代表の方の検討は、
1:23:49	進めますっていうそういう
1:23:51	それをいろいろそっちに補修していただければ、
1:23:56	はい。現状のようですがそういう意味で、解析の中ですね、現実的な400本の燃料棒の中で、こういった工夫っていうことも説明しますので、そこで受験方針の話ができ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:24:09	それがなぜじゃ受受験の人として、典型的な代表性を持っているのかという点についても、見通しですね、900本まで含めて、解決してはいますが、
1:24:22	鈍感であって、ふやしていったところで、あまり影響がないという、そういう説明ができるかと思っていますので、16日の時点で、はい。含めて説明できるかどうかはわかりました。その際には今日コンクリートの時で申しあげましたけど、
1:24:40	設定の
1:24:41	0.5万本取れますね。はい。代表の椎野さんにもこうするって言われちゃうと、何でなんだろうっていう、それでもいいのかなってなってまた時間がありますんで、
1:24:52	十分に我々も説明するっていう意識もちょっと持っていて、説明資料、
1:24:59	エビデンスが出ると。
1:25:01	充実させていただけると、お互い、
1:25:05	そこは意識している。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:07	池崎君は条件設定の設定根拠もないのでちょっとね1点だけ、計算の予算、無駄な計算。
1:25:15	てもらいたくないですね。
1:25:17	いますけども、
1:25:18	それから0.5とか2っていう時は、
1:25:24	傾向を見るっていう
1:25:25	のが入ってあるわけだから、その範囲についての、
1:25:28	特性を明らかに。
1:25:31	そして、それを、
1:25:33	にするってことがあるんで、
1:25:35	まずは一つはね、
1:25:37	それは
1:25:39	危険物の本数についてもそう。
1:25:42	一番大きいのが、私は一番いいところが一番大きい。
1:25:47	多いところが大きいと思ってるけども、これも、
1:25:50	基本的には基本炉心ってのは何も入ってないと。
1:25:53	最大入れる本数があるんです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:56	中間は半分。
1:25:59	そんな方針を見て、
1:26:01	この範囲だったら、
1:26:03	こういう特性なさないかもしれないけどね、そんなに使わないと思っ ないけど、
1:26:10	磯野ソノさん、再度、
1:26:12	この範囲までは、
1:26:13	うちが守れる、そういう数字の説明をしてください。そこが不十分だ と。
1:26:21	それでいいのか。
1:26:23	十分、
1:26:24	十分なのかっていうことになってしまうから、
1:26:28	全部ソノね、前から言ってるようにそんな複雑なところを全部網羅的に やる必要は、
1:26:35	ないと思ってるけども、
1:26:37	いわゆる増えてるなんてのはそういう、
1:26:40	本数をふやしていくっていう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:42	実験をするんだったらね。
1:26:44	その中で、
1:26:45	お示します。
1:26:47	はい。あったかく制限 1、
1:26:52	傾向を示す。
1:26:54	そういうところをしっかりとる。
1:26:56	配置が変わったら変わるなんて当たり前の話だよ。
1:26:59	違う。そんなの当たり前なんです。
1:27:03	そんなことはできて、
1:27:04	全然としてなくて、
1:27:06	その安全盤の、
1:27:08	バースの配置で通信を組んだ時に、
1:27:11	中心部分のコンクリートを変えたときにはこうなるというのは当然ある 前提つきで、
1:27:17	示してもらって結構なんです。
1:27:19	もし足りなかったら、もう 1 枚他んどこ入れれば大丈夫ですかね。
1:27:25	そういう、そういう

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:28	何度も言ってるけども、
1:27:30	これを使ったある程度の範囲を、
1:27:33	配布の範囲では特に制限値が守れると。
1:27:37	をちゃんとしっかり、
1:27:38	質問、
1:27:43	見てくれと、はい。
1:27:49	すいません最後スケジュール、規制庁シブヤ最後スケジュールですけども、
1:27:54	ヒアリングなーとして、補正案の方針の確認に対して、2月末に行ったヒアリングを、
1:28:01	希望されるっていうことですがけれども、2月24日に審査会合、2回目の資料も出てくるということもありますので、16日に出てくるんです。
1:28:13	うん資料2、その辺の資料ですね。
1:28:16	審査会合資料先ほど16日に出せるって言いましたよね。
1:28:20	小さく書いて欲しいよと申し上げる聞こえたんですが、方針をお示しするという形で、
1:28:27	その回答がいつ出るのかということですので、ご回答

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:32	に対する回答はできないってことですね。いや、ちょっと待ってください。審査、1月30日の審査会合で指摘を受けたことについて、
1:28:42	こういうふうに回答する。雑駁面談で出てきた指摘の部分について婚姻するっていうのは、2月16日にお出しします。
1:28:50	それから3月下旬に、審査会合で示す資料を1ヶ月ぐらいにご提出くださいというのが、2月24日というふうに今話を伺ったので、
1:29:01	その話はちょっと別だと思ってたんですけども、
1:29:05	その話とは別だというのは、1ヶ月前、審査会合、3月下旬の1ヶ月前に、
1:29:11	審査会合資料、
1:29:13	を出すという
1:29:16	話は別だと思ったんですが、
1:29:21	それ違うのでヒアリングは終わりましょうか。
1:29:26	じゃ、ここで、
1:29:32	本日のヒアリングを終了いたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。